



# むかい

学校教育目標

- ・かしこく
- ・やさしく
- ・たくましく
- ・なかよく

**祝卒業**

一年の歩みを振り返り、次の一步へ

校長

早いもので、令和7年度も残すところあと一か月となりました。6年生は3月24日の卒業証書授与式をもって本校を巣立ち、4月からはそれぞれ新たな環境での生活が始まります。期待に胸を膨らませる一方で、不安な気持ちもあることでしょう。しかし、この6年間で積み重ねてきた経験と仲間との絆は、これからの大きな支えになるはずです。自分を信じ、一步一步前に進んでほしいと願っています。

この一年を振り返ると、子どもたち一人ひとりが確かな成長を見せてくれました。私は、子どもたちは皆、それぞれに伸びる“芽”をもっていると感じています。ただし、その芽は周囲が無理に伸ばそうとしても伸びるものではありません。「やってみたい」「できるようになりたい」という子ども自身の思いが芽吹いたとき、初めて力強く伸びていくのだと思います。そしてその背景には、日々の小さな成功体験や、「またやってみよう」と挑戦を支える周囲の励ましがあります。

1年生は学校生活にもすっかり慣れ、できることを一つずつ増やしてきました。

2年生は友だちとの関わりを深めながら、何事にも粘り強く取り組む姿が見られました。

3年生は新しい学習にも意欲的に挑戦し、互いに学び合う姿が印象的でした。

4年生は高学年としての自覚が芽生え、責任ある行動が増えました。

5年生は委員会活動などを通して学校を支える立場となり、最上級生への準備を着実に進めています。

6年生は、行事や日常生活のさまざまな場面で下級生を思いやり、学校を力強く引っ張ってくれました。その姿は、まさに本校の誇りです。

本校が進めてきた「個別最適な学び」も、子どもたちが自分の課題と向き合い、自分のペースで力を伸ばすことを大切にしてきました。「わかった」「できた」という実感の積み重ねが、自信となり、次の挑戦への意欲につながっています。思うようにいかない経験も含めて、その一つ一つが確かな成長の足跡です。

また、この一年の教育活動は、保護者・地域の皆様の温かいご支援なくしては成り立ちませんでした。登下校の見守りや旗振り、学習支援、環境整備、学校運営協議会でのご助言など、多方面から学校を支えていただきました。子どもたちが安心して学び、挑戦できる環境は、皆様のご協力の上に成り立っています。心より感謝申し上げます。

3月は別れの季節であると同時に、新たな始まりへの準備の時でもあります。この一年の歩みを振り返り、自分の成長を確かめながら、次の一步へとつなげてほしいと願っています。教職員一同、最後まで子どもたち一人ひとりに寄り添い、しっかりと締めくくりができるよう努めてまいります。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。